

施政並びに予算編成方針への質疑

住民の生活実態を
どのようにとらえたのか

決して楽ではないことは、
十分認識している。

おおさわ じゅん
大沢 淳 議員

答は。

問 住民の生活実態からは、経済的負担の軽減や経済的支援が急務では。

答 住民の生活が厳しい状況であるという事は認識しており、妊婦健康診査の公費負担の回数を2回から5回に増やし、乳幼児医療費の窓口払いを廃止する。

問 「無駄を省く」というがどこに無駄があるのか。

答 当初予算に無駄はない。
今後事業を実施していくうえで無駄のない効率的な執行をするという「姿勢」を表現した。

問 予算編成にあたって各部署に出した指示の内



増築が予定される小針北小学校

容は。
答 「安心、安全」を基
本に既存の事務事業、枠
組みにとらわれることな
く、独自の創意と工夫を

加え、最大限の事業効果
が得られるよう指示した。
問 公債費の今後の見通
しをどのように見て、投
資的経費を計上したのか。
答 当面の公債費は増額
傾向にあるが、適性かつ
計画的な地方債の発行に
努め、高金利の地方債は、
借換えや繰上げ償還を実
施していく。
小針北小の増築や道路
整備事業などについて予
算化した。

今年の行政推進の取り組みは！

ひらた よしお
平田義雄 議員

問 町長提案の本年度施政方針の主な具体的な取り組みを質す。始めに、行政改革の取り組みである。

答 行革推進計画は、3
年目が終わる。引き続き
指定管理者制度の導入、
町民コメント制度の取り
組み、有料広告制度の拡
充、組織の見直し、権限
委譲の受け入れ、人事評
価システム導入等を経営
感覚をもって取り組んで
行く。

防犯モデル地区選定は

問 防犯モデル地区を選
定する方針が提起されて
いる。その具体的内容を
質す。

答 防犯地区を選定し、



小室小学校を守る防犯パトロールの方々

高齢者、独居世帯の安全
見守り活動の取り組みの
指導について。
答 現在、地域防災計画
を作成し、災害時要援護
者の、プライバシー保護
に配慮しつつ関係機関
や、民生委員、防災組織
の協力を受けて、避難支
援プランを策定し、防災
環境の整備を目指すよう
図る。

行政報告に対する質疑



伊奈中学校

問 中学校卒業予定者の進路状況で進路指導について。
 答 2月4日に埼玉県公立高等学校の前期入学試験があった。3中学校の合否結果は、受験者数220名中、合格者93名、全県の合格率39.8%で伊奈町の合格率は42.9%で2.5ポイント上回っていた。数字を見ると前期試験は、競争率2.84倍である。前期試験は、その前身が推薦制度であり、職業学校から始まり歳月を経て全ての学校に広がったもので、面接を重視しており、総合問題を課していない。後期試験は一般受験と呼ばれていたもので5教科の学力検査を受けるもので全県の平均競争率は1.31倍である。

たかはしやすかず
高橋康一 議員

進学指導については、生徒の希望等を踏まえ、父兄・生徒・教師の3者で十分な検討の後受験している。

表彰

2月29日、自治功労者の表彰式が埼玉県自治会館で開催されました。



佐原 久 元議員

埼玉県町村議会
議長会表彰

佐原久元議員は議員として長い間、地方自治の進展に尽力しました。今回その多大の功績が認められ、議長会表彰規程により25年在職で表彰されました。

